

## 東京スタジアムにおけるハイブリッド芝導入実験について

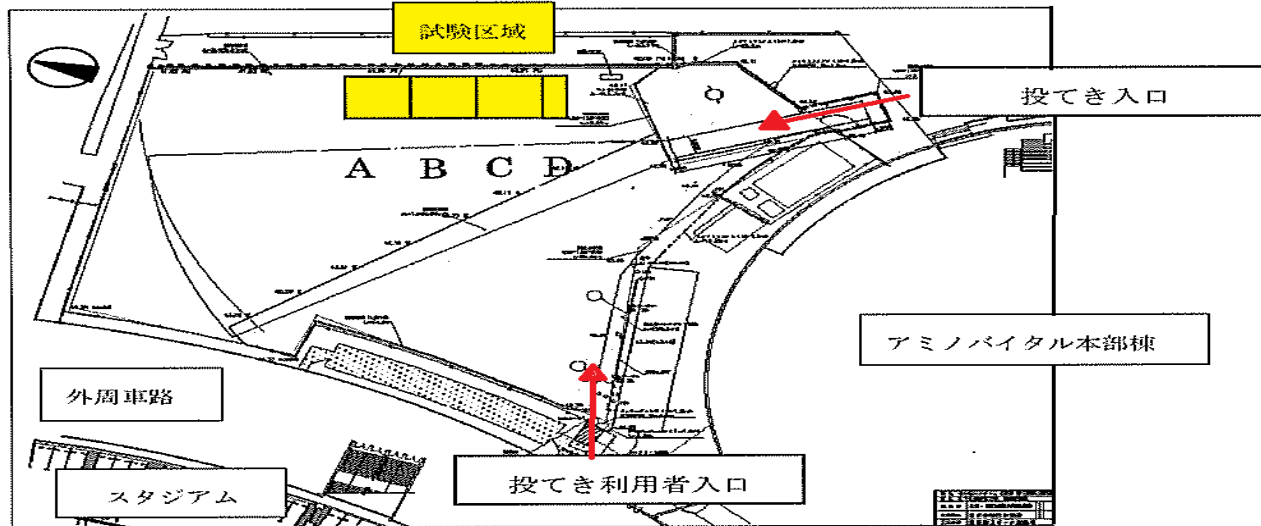
### 1 目的

ラグビーワールドカップ 2019（以下 RWC2019）の試合会場となる東京スタジアムについては、ラグビーワールドカップリミテッドより、芝の耐久性確保について要請を受けている。これを踏まえ、東京スタジアムの RWC2019 及び当該大会後におけるフィールド芝のあり方を検討することを目的として、ハイブリッド芝の導入実験を行う。

### 2 実験内容

#### (1) 実施場所

東京スタジアム投てき練習場内（東京都調布市西町 376 - 3）



- ・ A 区画：ネット式ハイブリッド芝（XtraGrass） 100 m<sup>2</sup>
- ・ B 区画：天然芝（ティフトン 419） 100 m<sup>2</sup>
- ・ C 区画：打ち込み式ハイブリッド芝（Desso GrassMaster） 100 m<sup>2</sup>
- ・ D 区画：天然芝（ティフトン 419（2020 年大会近代五種試験用）） 25 m<sup>2</sup>

#### (2) 試験内容

##### 連続耐久試験

- ・ ラグビー競技想定：ラグビー競技 1 試合の摩耗を想定した負荷（計 7 日間）
- ・ サッカー競技想定：サッカー競技 1 試合の摩耗を想定した負荷（計 1 日間）
- ・ 近代五種競技想定：2020 東京大会時の馬術競技を想定した試験内容を実施

##### 数値試験

せん断抵抗、表面硬度、土壌透水性、芝カバー率、植生指数 NDVI、ボールバウンド、ボール転がり

### 3 検討体制

ハイブリッド芝導入実験に当たり、芝フィールドの耐久性及び施工方法等について検討を行うため、「東京スタジアムハイブリッド芝導入実験ワーキンググループ」（以下 WG という）を設置する。

#### (1) WG のメンバー構成

##### ① 委員

東京都オリンピック・パラリンピック準備局、株式会社東京スタジアム、公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会

##### ② オブザーバー

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会、公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、東京フットボールクラブ株式会社、東京ヴェルディ 1969 フットボールクラブ株式会社

#### (2) 調査検討事項

- ① ハイブリッド芝導入実験の計画及び実施に関すること
- ② ハイブリッド芝導入実験結果の調査及び分析に関すること

### 4 スケジュール

事項		平成 29 年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施工	床砂置換	■												
	芝張		■											
管理	維持管理		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
試験	近代五種（馬術）想定					■								
	ラグビー想定							■	■					
	サッカー想定												■	